

打設現場の安全 ・技術パト実施

東海地区コン
クリ圧送組合

東海地区コンクリート
圧送有限責任事業組合
(長谷川員典理事長)は9
日、日本土建(津市)が
施工する「鈴鹿聖十字の
家新築工事」のコンクリ
ート打設現場で、安全・技
術パトロールを実施し、
安全管理活動の徹底と継
続を再確認した。写真。
パトロールには同組合
から3人が参加。ポンプ

車から生コンクリートが
打設される中、作業手順
書、コンクリートポンプ
車定期自主検査記録表、
資格証などを同封し、各
組合員が作業現場で携帯
する組合オリジナルの

「安全バック」の中身を
確認したほか、ポンプ車
周辺の整理状況など約20
項目を点検した。
同組合では月1回のペ
ースで安全・技術パトロ
ールを実施している。

